

● 健康・安全トピックス10月号（第11版）

65才以上の皆さん！高齢者の交通事故が多発しています！

65才以上の皆さん！

高齢者の交通事故が**多発**しています！



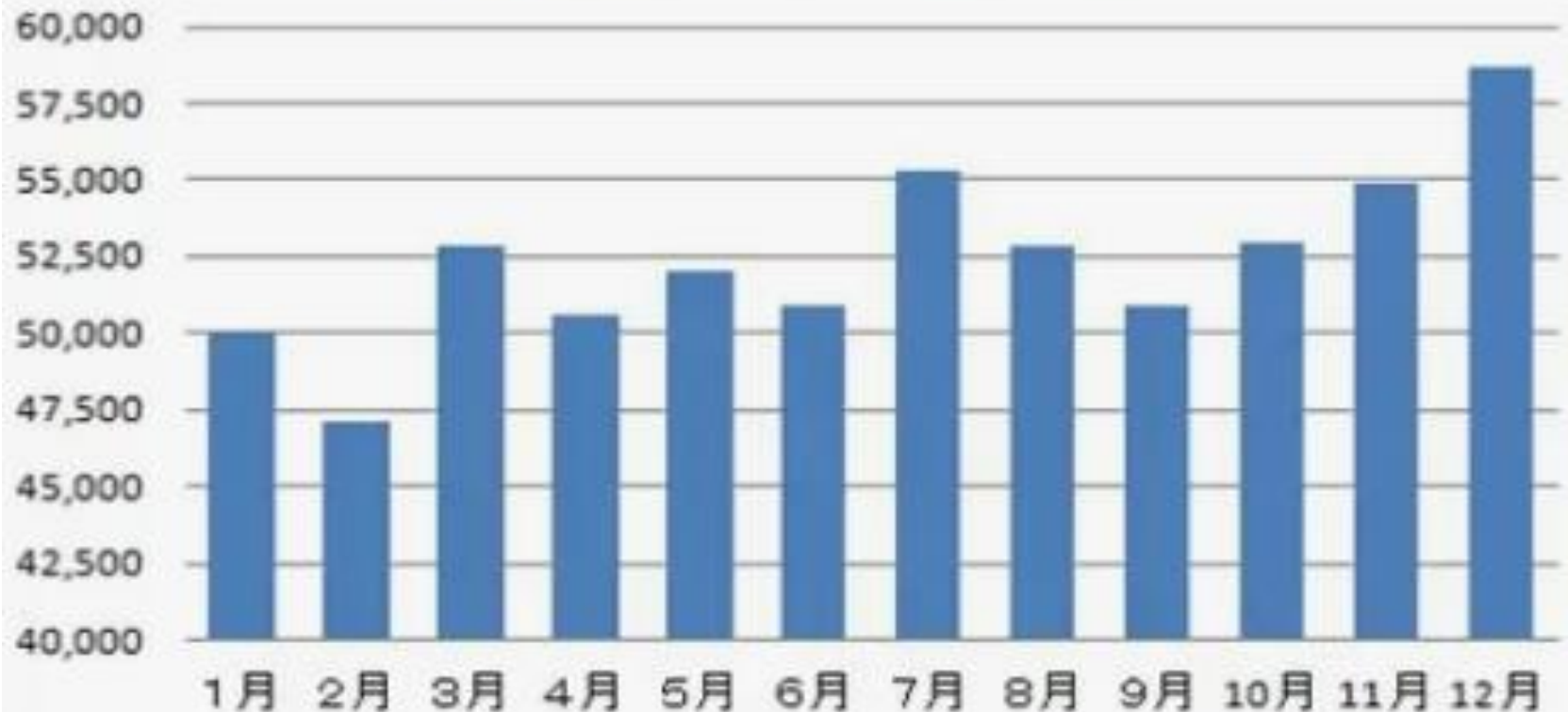
高齢者の方の交通事故は、歩行中だけでなく、自動車や自転車など運転中の交通事故も多く発生しています。ご自身が交通事故に遭わない、起こさないためにも、交通ルールを守り、しっかりと安全確認を行いましょう。

引用：神奈川県警

65才以上の皆さん！高齢者の交通事故が多発しています！/神奈川県警察

▼毎年、全国的に10月から年末年始にかけて、交通事故件数が増加傾向になります。
車両利用の多い時期は十分な安全運転に心掛けてください。

月別事故発生状況

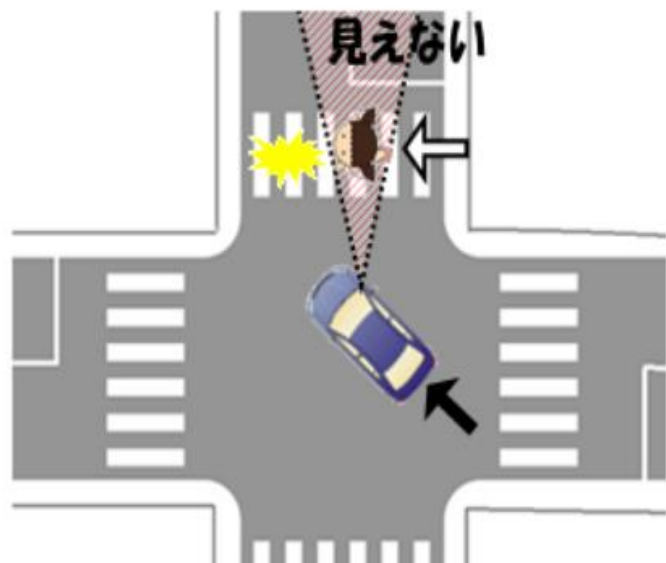


ドライバーの方へ

横断中の歩行者を見落とさない！

年齢とともに視野が狭くなるものです。首を左右に振って、しっかり確認！

歩行者が死角に入っているかもしれません。断続的に確認し、見えなくても「いるかもしれない」と予測しましょう。



死角に注意！

ピラー（自動車の窓柱）等で見えない場所に注意。

ミラーだけではなく、目視もしましょう。



速度を落とす！止まる！

速度を落とせば、周りがよく見え、停止距離も短くなり、事故を避けるためのハンドル操作等ができます。

一時停止場所・見通しの悪い場所は、確実に止まって確認！

事前に目的地を調べる

- 道順、所要時間を確認
- 駐車場の有無、場所を確認

事前に目的地の情報を調べて、心と時間に余裕を！

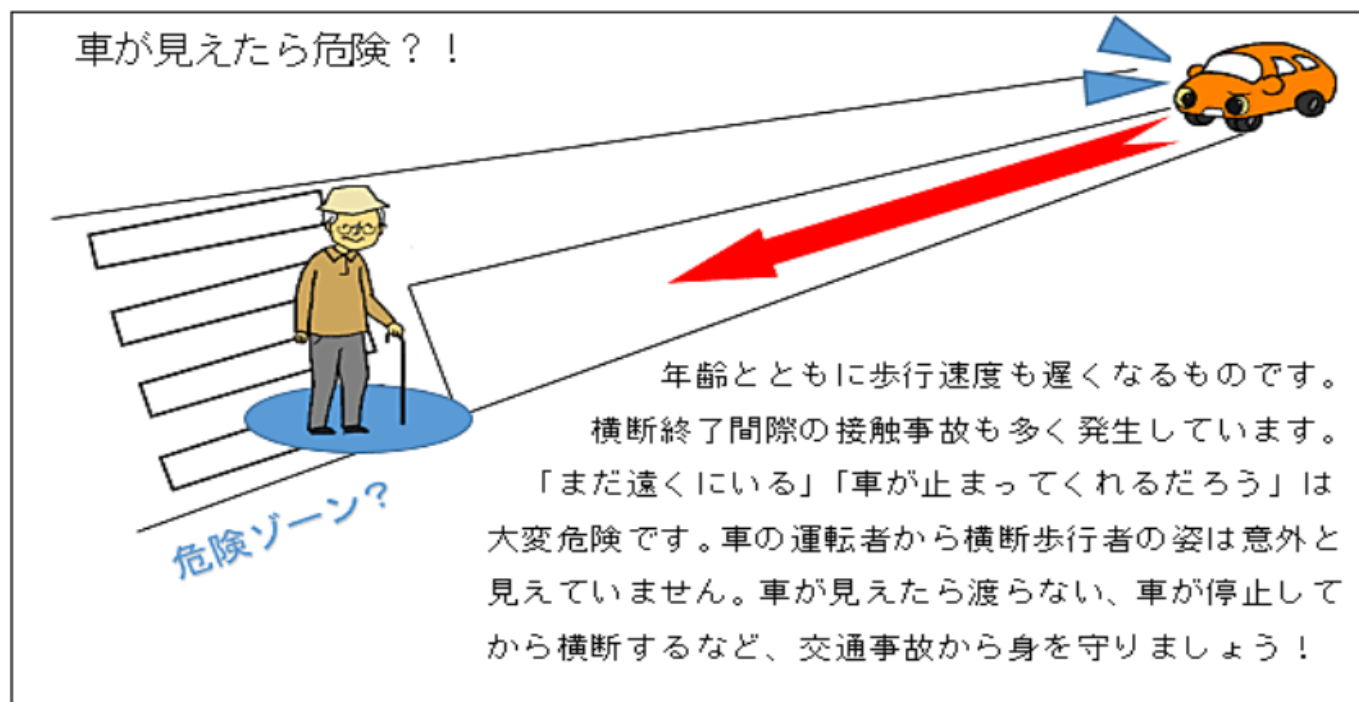


歩行者の方へ

横断歩道を渡る！

少し遠回りでも、近くに横断歩道がある時は、横断歩道を渡りましょう。

また、横断歩道を渡る際も、車が近付いていないか左右の安全を確認しましょう。



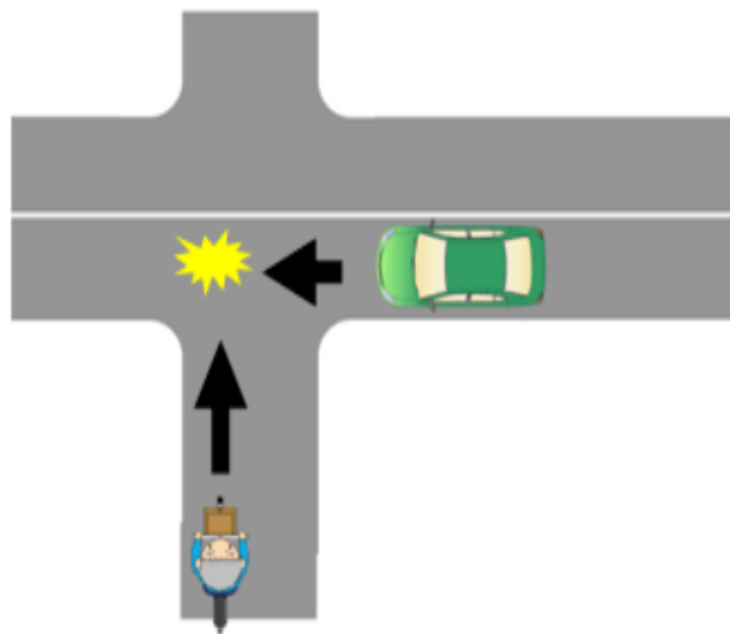
信号を守る！

赤信号を渡らないのはもちろんですが、青の点滅信号でも渡らずに、次の青信号を待ちましょう。

自転車を利用される方へ

交差点での安全確認を！

見通しの悪い交差点での一時停止はもちろんですが、見通しの良い交差点でも徐行するなど、優先道路の車両の走行を妨害しないようにしましょう。



高齢ドライバーの皆さん 交通事故に注意しましょう！

「5つの心掛け」は指定自動車教習所の職員の方々が、業務を通じて高齢ドライバーの皆さんに「これだけは守って欲しい」、「これだけは気を付けて欲しい」という想いや願いを込めて作った標語の優秀作品を集めたものです。

高齢ドライバー無事故で過ごす5つの心掛け！

1 乗る前に 今日の自分は だいじょうぶ？

体調の優れない時は、車の運転を控えましょう。

2 足元の ペダル確認 発車オーライ

アクセル、ブレーキの位置を確認してから、ゆっくり発進しましょう。

3 5キロ減 反応時間を カバーする

スピードを控えめにして、ゆとりをもった運転をしましょう。

4 まず止まる それから確認 右左

慣れた道こそ、一時停止と安全確認を確実に行いましょう。

5 経験を 「油断」 に変えない 心掛け

ベテランドライバーとして、手本を示しましょう。



皆さんの運転はいかがですか？

ご家族も無事故で運転して欲しいと願っています。

「5つの心掛け」を忘れず、無事故を目指しましょう！

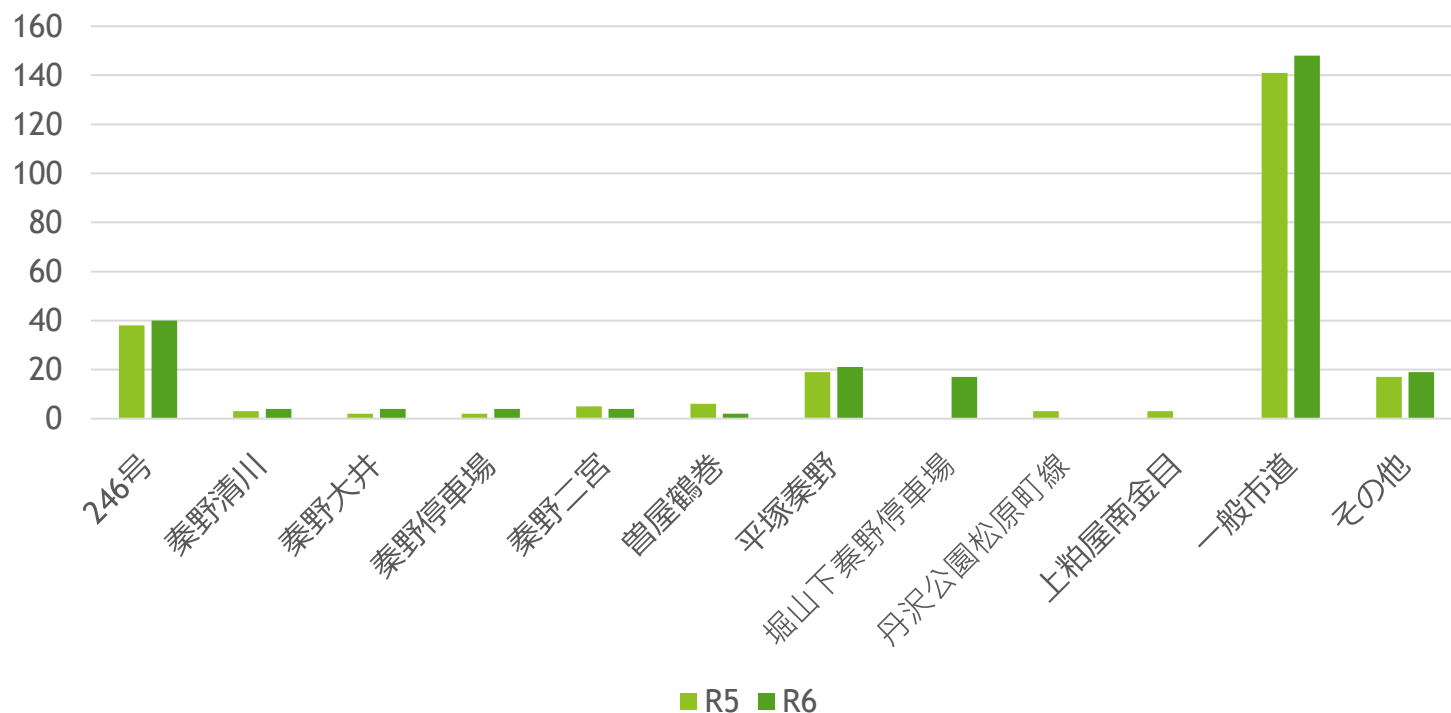
ご参考：秦野市管内

引用：交通事故発生状況/秦野警察署/神奈川県警察

主な路線別人身交通事故発生状況

令和6年中、人身事故の約15%が国道246号線、次いで約7%が県道62号(平塚秦野線)で発生しています。

主な路線別人身事故発生状況



ご参考：秦野市管内

引用：交通事故発生状況/秦野警察署/神奈川県警察

地域別人身交通事故発生状況

地区別の人身事故発生状況をみると、曽屋地区、平沢地区が突出しており、次いで南矢名地区となっています。

地区別人身事故発生状況(件)

